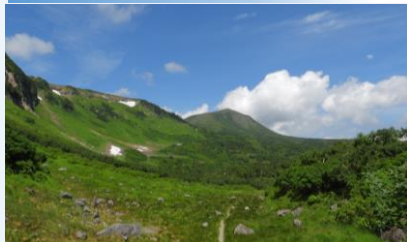




## 約3週間振り!! コース一周開放

皆さんお待ちいたしました！  
7/10以来、緑沼もしくは大学沼までの制限付きでのコース開放となっておりますが、ここ数日ヒグマとの近距離遭遇が無いことや、コース付近に居ついているようなヒグマの確認がされていないため、ついに制限なしのコース開放となりました。長らくコース制限がかかっていたこともあってか、開放直後の数日は、一周できることを知って喜ばれる登山者の方がたくさんいらっしゃいました。この3週間の間に大学沼以降の景色も随分と変化しました。登山道に残っていた雪は全くなり、草丈は伸び、見られる花も随分と変化しました。我々スタッフも日々の変化が見られなかった分、そうした急激な変化に驚かされます。景色は勿論のこと、空沼周辺にしか咲いていない花や、ヤンベタツツ沢の渡渉など一周するからこそ楽しめる要素もたくさんある沼めぐり登山コース。ぜひこの機会に1周することをお勧めします。ヒグマの出没状況によっては、今後もコース規制する場合があります。SNSやホームページで概要をご確認ください(当日規制の場合もあります)。



【上】高原ピークから空沼方面。  
登山道上の雪はもうない。

【下】空沼。徐々に干上がり「空」に近づいている。

## センサーカメラは見た！

ヒグマ情報センターでは、ヒグマ確認のためのセンサーカメラをコース内に設置しています。(設置場所はコース内の数か所に、ヒグマの状況を見ながら場所を変えつつ設置しています。)  
カメラにはヒグマは勿論シカやキツネも映っていて、普段では観察できない自然体の様子を、至近距離で見ることが出来ます。  
センサーカメラからの映像から、何を食べているのか、どういう道を歩いているのか、同じ道を何頭の個体が使っているかなど、普段の観察では分かりえないことも見ることができ、有益な情報を得ることが出来ています。  
毎回、ヒグマが映っているかチェックするときはドキドキしながら見えています。良い映像が撮れた際は、適宜SNS等で発信していく予定ですのでお楽しみに！



【上】センサーカメラ  
【右】センサーカメラで  
確認されたヒグマ

## 落石頻発



【上】矢印は落石の経路。  
高原ピークから撮影。

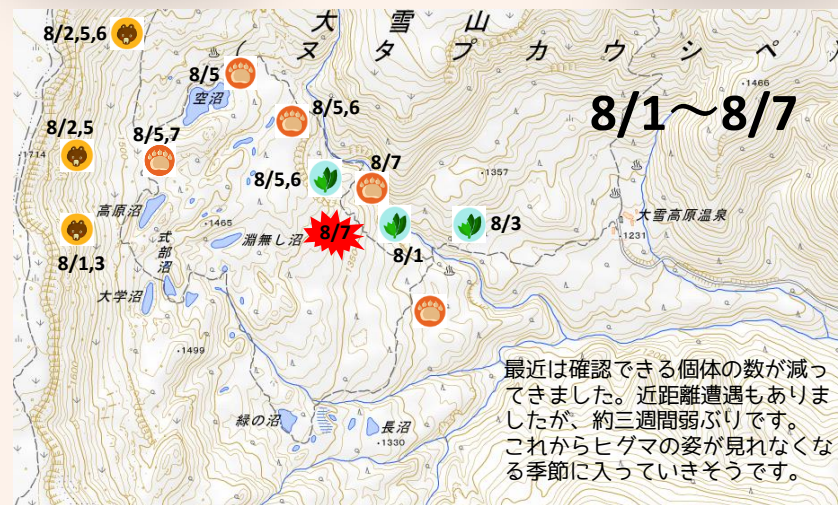
現在、大学沼～空沼の斜面沿いの登山道にて、落石が頻発しています。かなり大きいものもあり、とても危険です。通過する際は、ガラガラという音がしないか、斜面から転がってくる岩が無いかを十分に確認するようにしましょう。  
落石は高根ヶ原斜面の沢筋及びガレ場でよく発生します。そうした地形の下を通るときはより一層の注意をお願いします。

【下】岩をひっくり返すヒグマも確認しています。もしかしたらクマが落ちてしまっているものもあるかも...?



【左、真ん中】高原ピークの落石。登山道を塞ぐように落ちている。

## ヒグマ確認記録



最近では確認できる個体の数が減ってきました。近距離遭遇もありましたが、約3週間弱ぶりです。これからヒグマの姿が見れなくなる季節に入っていくそうです。

# 高原温泉沼めぐり 登山コースの様子



真新しいヒグマの糞



雨が降ると、いつもより  
たくさんの鹿がいるよう  
な気がする...



ヒョロロー  
(エゾアカガエルの  
鳴き声)



エゾサンショウウオの  
成体！レアキャラ！

夏真っ盛りです。期間を通して雨  
の日も多かったですが、水を得て  
幸せそうなものたちもたくさんい  
ます。

私たち人間は雨の時は長靴など快  
適な装備でお越しく下さい。  
晴れた日には約三週間ぶりとなる  
高原沼や空沼の雄大な景色を眺め  
ることができました。

ヒグマの出没はだんだん減ってき  
てはいるものの、まだまだ個体も  
足跡も見かけます。ヒグマの出没  
状況や登山道の状態では再びコース  
を閉鎖する可能性もありますの  
で、ご了承ください。

高原温泉  
ヒグマ情報センター

大雪山国立公園高原温泉  
沼めぐり登山コース

2024年 第5号 (8月7日)  
発行：ヒグマ情報センター